

電話機のトラブルシューティング

この項では、ご使用の Cisco Unified IP Phone に関するトラブルシューティング情報を示します。

一般的なトラブルシューティング

この項では、ご使用の電話機に関する一般的な問題のトラブルシューティングに役立つ情報を示します。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

症状	説明
ダイヤル トーンが聞こえない、またはコールを完了できない	次の状況の 1 つまたは複数が当てはまります。 • エクステンション モビリティ サービスにログインする必要があります。 • 電話番号をダイヤルした後で、Client Matter Code (CMC; クライアント マター コード) または Forced Authorization Code (FAC) を入力する必要があります (SCCP 電話機のみ)。 • 電話機に時間帯制限が設定され、特定の時間帯に一部の機能を使用できなくなっています。
設定ボタンが反応しない	システム管理者が電話機で  を無効にしている可能性があります。
使用したいソフトキーが表示されない	次の状況の 1 つまたは複数が当てはまります。 • その他のソフトキーを表示させるために [次へ] を押す必要があります。 • 回線の状態を変更する必要があります (オフフックにする、または接続コールにするなど)。 • 電話機が、ソフトキーに関連付けられている機能をサポートするように設定されていません。
[割り込み] が失敗し、速いビジー音が聞こえる	使用している電話機に暗号化機能が設定されていない場合、暗号化されたコールには割り込みできません。この理由によって割り込みの試行が失敗すると、電話機で速いビジー音が聞こえます。

症状	説明
【割り込み】を使用して参加したコールが切断される	【割り込み】を使用して参加したコールが保留状態になるか、転送されるか、または会議コールに切り替えられた場合は、そのコールから切断されます。
【折返し】が失敗する	通話相手がコール転送を有効にしている可能性があります。
不在転送を設定しようとすると、電話機にエラーメッセージが表示される	不在転送を電話機から直接設定すると、設定が拒否される場合があります。設定が拒否されるのは、不在転送ループを招く転送先番号が入力された場合、または不在転送チェーンで許可された最大リンク数(最大ホップカウントとも呼ばれます)を超えることになる転送先番号が入力された場合です。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

電話機の管理データの表示

システム管理者が、トラブルシューティングの目的で、電話機の管理データへのアクセスを指示する場合があります。

目的	必要な操作または状態の説明
ネットワーク構成データにアクセスする	 > 【ネットワークの設定】を選択し、表示するネットワーク構成項目を選択します。
ステータス データにアクセスする	 >【ステータス】を選択し、表示するステータス項目を選択します。
電話機のモデル情報にアクセスする	 > 【モデル情報】を選択します。
電話機のコールおよび音声品質情報にアクセスする	 > 【ステータス】 > 【コールの統計】を選択します。

Quality Reporting Tool の使用方法

パフォーマンスに関する問題をトラブルシューティングするために、システム管理者により一時的に、電話機に Quality Reporting Tool (QRT) が設定されることがあります。【品質】または【品質レポートツール】を押して、システム管理者に情報を送信することができます。設定に応じて、次のように QRT を使用します。

- 現在のコールのオーディオに関する問題をすぐにレポートします。
- カテゴリのリストから一般的な問題を選び、理由コードを選択します。